

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/11/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.15	0.23
JPY/THB	0.2383	-0.0027
USD/JPY	151.68	2.58
EUR/THB	38.23	0.09
EUR/USD	1.0575	-0.0040
USD/CNH	7.342	0.016
SGD/THB	26.39	0.06
AUD/THB	22.91	0.00
USD/INR	83.26	0.00
USD Index	106.66	0.54

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.871	-0.014
10Y (THB)	3.245	-0.007
5Y (USD)	4.854	0.030
10Y (USD)	4.931	0.037

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,994.3	-11.3
WTI (Oil)	81.02	-1.29
Copper	8,110.5	-30.0

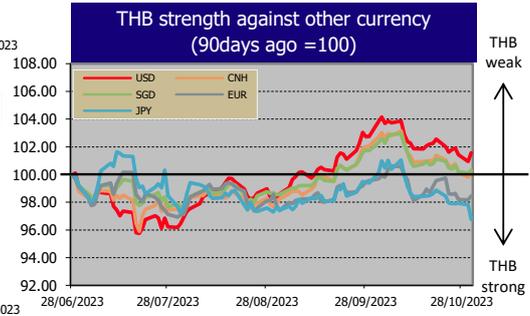
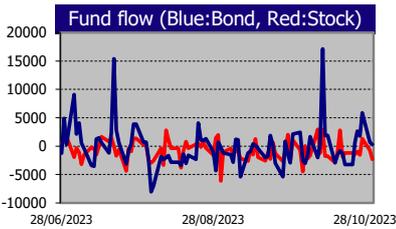
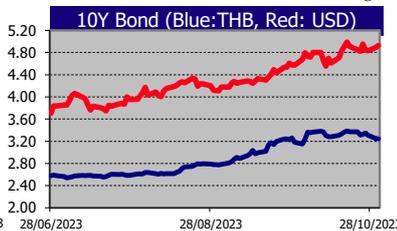
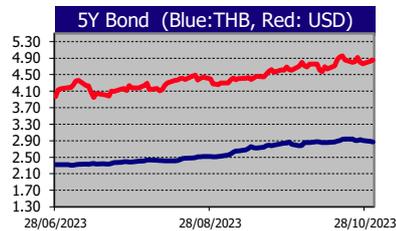
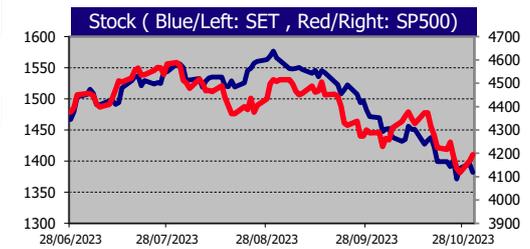
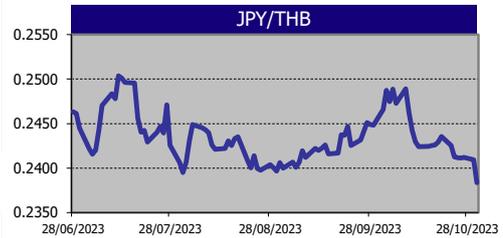
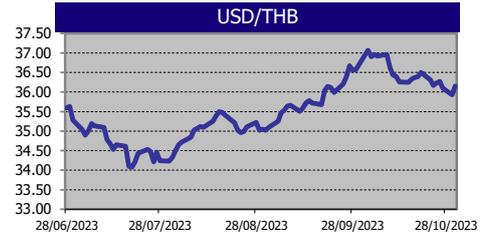
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,381.83	-14.02
NIKKEI (JP)	30,858.85	161.89
DOW (US)	33,052.87	123.91
S&P500 (US)	4,193.80	26.98
SHCOMP (CN)	3,018.77	-2.78
DAX(GER)	14,810.34	93.80

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,334)	-1583.9
Bond net flow	292	-431.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。35パーツ台後半で取引を開始。タイ中銀による貿易データと経常収支の発表前から、軟調な結果となることを予想してかパーツ売りが進行して正午前には36パーツ台前半へ上昇。その後は徐々に上げ幅を縮め、同データでは輸出が前年比プラスに転じ、経常収支の黒字幅も予想比拡大したことが判明したため、オープンと同レベルまで往って来いの動きとなった。海外時間、米3Q雇用コスト指数や景況感系指標が予想を上回り、それまで下落していた米10年債利回りが反転上昇すると、再びドルパーツはドル高に動いて36.15レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は大きく上昇。149円台前半で取引を開始。日銀会合の終了を前に前日のYCC修正に関する事前リークによる下落分を埋めるかの如く、149円台半ばへ上昇した。日銀会合では展望レポートの物価見通しを上方修正したものの、長期金利の上限を曖昧にして指値オペを取りやめにするという程度の政策修正に留まった。事前リーク時に警戒されていたレベルの政策変更では無かったことから海外時間でも断続的に円売りが進み、151.70台と年初来高値をあっさり更新。そのまま年初来高値圏で推移し、151.68レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日の日銀金融政策決定会合では、前日の日経新聞の報道を受けてより明確なYCCの変更が織り込まれていた分、YCCの微修正に留まる結果に円安が急速に進みクロス円の上昇もあってドル円は151円台まで上昇しました。円金利が日経新聞の報道を受けた水準を維持していることに対してドル円は大きく円安に傾いていることから投機的な動きが強まっていると捉えられる可能性もあり介入には注意が必要な水準となってきました。ただ円安の大きな要因が各国の金融政策差であることからすると、本日のFOMCの発表で今後の利上げは必要ないなどのコミュニケーションが示されるなど政策の方向性が縮まる内容となる方がインパクトがあるかもしれません。また、FOMCだけでなくADP雇用統計やISMなど重要指標も発表されるため市場の動きから目が離せない状況が続きます。(塩谷)